

## 第二次の特定外来生物に選定することが適切と考えられる外来生物(植物)に係る評価の理由(案)

### 植物

導入・利用の形態		特定外来生物の指定対象とすることが適切である外来生物	被害の概要	評価の理由
意図的導入	水草	<b>アゾラ・クリスタタ</b>	競争・駆逐、遺伝的攪乱	・在来種のアカウキクサとオオアカウキクサは絶滅危惧種で、これらを含む水生植物との競争や駆逐のおそれがある。 ・近縁種である絶滅危惧種の遺伝的攪乱のおそれがある。
		<b>オオワサモ</b>	競争・駆逐	・各地の湖沼や水路等で大繁茂がみられ、在来の水生植物等との競争や駆逐のおそれがあることから、駆除が行われている。 ・水質浄化等の目的で意図的な導入が行われているため、今後も分布を拡大するおそれ大きい。
		<b>ホトウキクサ</b>	競争・駆逐	・浮遊性の水草で、栄養繁殖により急速に繁茂し、水面を覆い尽くして光を遮ることで、在来の水生植物の生存を脅かすとともに、水生生物への悪影響のおそれがあるため、防除が行われている。
	陸生	<b>オオキンケイギク</b>	競争・駆逐	・ワイルドフラワー緑化等に広く利用され、各地の河川等で繁茂して、河川敷固有の植物等の在来種との競争や駆逐のおそれがある。
		<b>オオハongoソウ</b>	競争・駆逐	・自然性の高い環境への侵入が多くみられ、希少種を含む在来植物との競争や駆逐のおそれがあることから、各地で駆除が行われている。
非意図的	混入等	<b>アネチウリ</b>	競争・駆逐	・河川敷等でみられる大型のつる性の植物で、河原の固有種を含む他の植物を被陰するため競争や駆逐のおそれがあり、各地で駆除が行われている。
		<b>オオカワヂシャ</b>	競争・駆逐、遺伝的攪乱	・近縁で準絶滅危惧種のカワヂシャと交雑して雑種を形成することが野外で確認されており、在来種の遺伝的攪乱が生じている。
		<b>ナルトサワギク</b>	競争・駆逐	・日本に侵入して間もないにもかかわらず急速に分布を拡大しており、海外では侵略的な種類として問題になっていることから、在来種と競争するおそれ大きい。
未導入		<b>スパルティナ・アングリカ</b>	競争・駆逐	・日本には侵入していないが、海外では急速に分布を拡大するなどして問題になっている。日本に侵入した場合、希少な環境である汽水域の在来植物と競争するおそれがある。